



「うた」



●『おはよう』〈あかちゃんのほん〉

まつい のりこ／さく 偕成社

「おはよう」からはじまって
ごはんをたべて、いっぱいあそんで
「おやすみなさい」。



●『あかちゃんのうた』

〈松谷みよ子あかちゃんの本〉

松谷 みよ子／著 いわさきちひろ／絵 童心社

「おむつをかえましょう」「うさぎ」など
あかちゃんにかたりかけるうたがいっぱい。



●『したく』〈あかちゃんのえほん〉

ヘレン・オクセンバリー／作 文化出版局

シャツをきて、くつしたをはいて、うわぎを
きて、おでかけのしたくができました。



●『どうよう (ぞうさん)』

〈あかちゃんのためのえほん〉

いもと ようこ／絵 講談社

「ぞうさん」「ちょうちょう」「どんぐりこ
ころ」など、よく知っているどうように
きょうもついています。

子どもは絵本のどこを楽しむの？

1 モノ・場面と絵・ことばを 結びつける



最初は、スプーン、コップなど、知っ
ているモノを絵の中にみつけて喜
びます。すこしことばが話せるよう
になるとそのモノの名前を言ったり、
実物を持ってきて「おんなじ」という
ように、みくらべたりもします。

2 自分であつかう

はじめのうちはペロペロなめたりか
じったり、やがてページをめくる、と
いうことを覚えます。絵を見てことば
を聞きながら、自分なりにいろいろと
絵本をあつかって喜びます。

